

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2010-525693  
(P2010-525693A)

(43) 公表日 平成22年7月22日(2010.7.22)

(51) Int.Cl. F I テーマコード(参考)  
H04L 12/42 (2006.01) H04L 12/42 M 5K031

審査請求 有 予備審査請求 未請求 (全 26 頁)

(21) 出願番号 特願2010-504423 (P2010-504423)  
(86) (22) 出願日 平成19年8月13日 (2007. 8. 13)  
(85) 翻訳文提出日 平成21年12月16日 (2009.12.16)  
(86) 国際出願番号 PCT/CN2007/070458  
(87) 国際公開番号 W02008/131624  
(87) 国際公開日 平成20年11月6日 (2008.11.6)  
(31) 優先権主張番号 200710097678.6  
(32) 優先日 平成19年4月27日 (2007. 4. 27)  
(33) 優先権主張国 中国 (CN)

(71) 出願人 509293039  
中控科技集▲团▼有限公司  
中華人民共和国310053浙江省杭州市  
▲濱▼江区六和路309号中控科技▲園▼  
(71) 出願人 310006626  
浙江大学  
中華人民共和国310027浙江省杭州市  
西湖区玉古路20号  
(74) 代理人 100108453  
弁理士 村山 靖彦  
(74) 代理人 100064908  
弁理士 志賀 正武  
(74) 代理人 100089037  
弁理士 渡邊 隆

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 分散型イーサネットシステムおよび該システムに基づいて障害を検出する方法

(57) 【要約】

分散型イーサネット(登録商標)システムは、順にリンクされてリング構造を形成する複数のスイッチを含む。スイッチのそれぞれが、スイッチのクロック同期の後に、所定のソフトウェアコンフィギュレーションに従って、周期的にリング検出とプロトコル機械検出とを順に実行し、リングのリンク障害またはプロトコル機械障害が認められたとき、障害警告メッセージを送信する。分散型イーサネット(登録商標)システムに基づく障害検出方法も提供される。

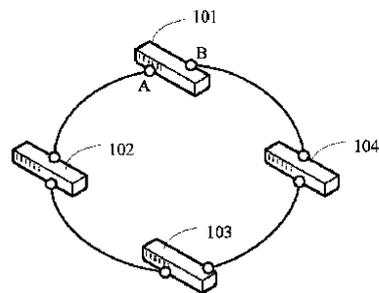


图 4 / Fig. 4

**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

順に接続されてリングを形成する複数のスイッチを備え、前記複数のスイッチのそれぞれが、クロックで同期された後に、所定のコンフィギュレーションに従って、周期的に、ループ検出およびプロトコル機械検出を順次に行き、ループ障害またはプロトコル機械障害が生じたとき障害警報メッセージを送信する分散型イーサネット（登録商標）システム。

**【請求項 2】**

前記複数のスイッチのそれぞれは、

前記スイッチを、クロックが前記システムと同期するように調整するように構成されたクロック同期ユニットと、

前記システムのループの検出を実行するように構成されたループ検出ユニットと、

前記ループ検出ユニットが前記システムのループの障害の発生を検出した後に、前記スイッチと接続されたリンクの動作状態をチェックして記録をとるように構成された自己検査ユニットと、

前記スイッチの隣接スイッチに対して前記プロトコル機械検出を実行するように構成されたプロトコル機械検出ユニットと、

前記ループ検出ユニット、前記自己検査ユニット、前記プロトコル機械検出ユニットのうち少なくとも1つが障害を検出したとき、前記障害のタイプおよび前記障害が生じた位置を示すために用いられる情報を含む警報メッセージを、マルチキャストによって送信するように構成された障害警報ユニットと、

前記ループ検出ユニット、前記自己検査ユニット、前記プロトコル機械検出ユニットのうち少なくとも1つが前記障害を検出したとき、前記所定のコンフィギュレーションからの命令に従い、別のスイッチのリングポートの状態に基づいて、前記スイッチのリングポートのプロトコル状態を設定するように構成された状態設定ユニットとを備える請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 3】**

前記ループ検出ユニットは、

前記スイッチの2つのリングポートを介して、マルチキャストによって、前記スイッチの媒体アクセス制御（MAC）アドレスおよび前記リングポートのプロトコル状態を示すのに用いられる情報を含むループ障害検出メッセージを周期的に送信するように構成された第1の送信ユニットと、

前記第1の送信ユニットが前記ループ障害検出メッセージを送信した後に、ループ検出サイクルが終了したとき、前記スイッチの前記2つのリングポートが反対側から送信された前記ループ障害検出メッセージを受信したかどうか判断し、受信していたら前記システムが正常に動作していると判断し、そうでなければ前記システムにループ障害が生じていると判断するように構成された第1の判断ユニットとを備える請求項 2 に記載のシステム。

**【請求項 4】**

前記ループ検出ユニットは、

別のスイッチから送信された前記ループ障害検出メッセージを受信して、メッセージ配信サイクルと等しい期間中に同じ前記ループ障害検出メッセージを受信されているかどうか判断し、受信していたら前記システムが正常に動作していると判断し、そうでなければ前記システムでループ障害が生じていると判断するように構成された第2の判断ユニットをさらに備える請求項 3 に記載のシステム。

**【請求項 5】**

前記プロトコル機械検出ユニットは、

前記スイッチの、前記隣接スイッチへの2つのリングポートを介して、ユニキャストによって、前記スイッチの媒体アクセス制御アドレス、前記隣接スイッチの媒体アクセス制御アドレスおよび前記リングポートの前記プロトコル状態を示すのに用いられる情報を含

10

20

30

40

50

む前記リンク障害検出メッセージを周期的に送信するように構成された第2の送信ユニットと、

前記第2の送信ユニットが前記リンク障害検出メッセージを送信した後に、プロトコル機械検出サイクルが終了したとき、前記スイッチの前記2つのリングポートが前記隣接スイッチから送られたリンク障害検出メッセージを受信したかどうか判断し、受信していたら前記隣接スイッチのプロトコル機械が正常に動作していると判断し、そうでなければ前記隣接スイッチで前記プロトコル機械障害が生じていると判断するように構成された第3の判断ユニットとを備える請求項2から4のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項6】

前記状態設定ユニットは、

10

前記クロック同期ユニットがクロック同期動作を完了する前は前記スイッチの前記2つのリングポートのプロトコル状態を初期化状態に設定し、また、前記クロック同期ユニットが前記クロック同期動作を完了した後は前記スイッチの前記2つのリングポートのプロトコル状態を遮断に設定するように構成された第1の状態設定ユニットと、

前記リングポートが遮断状態であることを示すのに用いられる情報を含むメッセージを前記スイッチが受信したとき、前記スイッチの前記2つのリングポートの前記プロトコル状態を転送状態に設定し、また、前記リング中のその他のスイッチの前記リングポートがすべて転送状態であると前記スイッチが認識したとき、前記スイッチの前記リングポートのうちの1つの状態を遮断に設定してもう一つのリングポートの状態を転送に設定するように構成された第2の状態設定ユニットと、

20

前記自己検査ユニットが前記リンク中の障害を検出したとき、前記スイッチの、前記リンクと接続されたリングポートの状態を遮断に設定するように構成され、また、前記システムのリングが正常に動作するように回復したと前記スイッチの前記ループ検出ユニットが判断したとき、前記リングポートの遮断状態を維持するように構成された第3の状態設定ユニットと、

前記隣接スイッチでプロトコル機械障害が生じたとき前記プロトコル機械検出ユニットが判断したとき、前記隣接スイッチと接続されたリングポートのプロトコル状態を遮断に設定し、また、前記プロトコル機械障害が生じたスイッチが正常に動作するように回復したとき前記プロトコル機械検出ユニットが判断したとき、前記スイッチのリングポートの状態を転送に設定するように構成された第4の状態設定ユニットと、

30

前記ループから警報メッセージを受信した後に、前記スイッチのリングポートのプロトコル状態を転送に設定するように構成された第5の状態設定ユニットとを備える請求項5に記載のシステム。

【請求項7】

分散型イーサネット（登録商標）システムに基づく障害検出方法であって、

前記システムに含まれるすべてのスイッチに対してクロック同期を実行するステップと

、  
所定のコンフィギュレーションからの命令に従って、前記システムに対してループ検出およびプロトコル機械検出を周期的に実行するステップと、

ループ障害またはプロトコル機械障害が生じたとき障害警報メッセージを送信するステップとを含む方法。

40

【請求項8】

前記ループ検出は、

所定の時間間隔で、前記システムへ、前記スイッチのそれぞれによって、前記スイッチの2つのリングポートを介して、マルチキャストによってループ障害検出メッセージを送信するステップと、

メッセージ配信サイクルが終了したとき、前記スイッチの2つのリングポートの両方が、反対側のリングポートから送信されたループ障害検出メッセージを受信したのでない場合、前記スイッチと接続されたリンクを検出するステップと、

前記スイッチと接続されたリンクで障害が生じたとき、または前記リンクが切り離され

50

たとき、前記スイッチの、前記リンクと接続されたリングポートの状態を遮断に設定し、そうでなければ、別のスイッチのリングポートの Protokol 状態をさらに判断するステップと、

その他のすべてのスイッチのリングポートの Protokol 状態が転送であれば、前記スイッチの2つのリングポートのうち1つの状態を転送状態に設定してもう一つのリングポートの状態を遮断状態に設定し、そうでなければ前記スイッチの2つのリングポートの Protokol 状態を両方とも転送に設定するステップとによって実行される請求項7に記載の方法。

【請求項9】

前記 Protokol 機械検出は、

Protokol 機械検出サイクルがスタートしたとき、すべてのスイッチによって、隣接スイッチへ、リンク障害検出メッセージを同時に送信するステップと、

前記スイッチと接続されたリンクが正常に動作している場合、前記 Protokol 機械検出サイクルが終了したときに、前記スイッチのリングポートが隣接スイッチから送信された Protokol 機械検出メッセージを受信しているかどうかを判断し、受信していたら前記隣接スイッチが正常に動作していると判断し、受信していなかったら前記隣接スイッチで Protokol 機械障害が生じていると判断するステップとによって実行される請求項8に記載の方法。

【請求項10】

前記障害警報メッセージは、

前記 Protokol 機械検出が完了した後に、前記システムのすべてのスイッチによって、マルチキャストによって、障害警報メッセージを送信するステップによって送信され、前記障害警報メッセージが、前記ループ障害および/または前記 Protokol 機械障害の発生を示すために用いられる情報ならびに前記障害が生じた位置を示すために用いられる情報を含む請求項7から9のいずれか一項に記載の方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、イーサネット（登録商標）通信技術の分野に関し、具体的には、分散型イーサネット（登録商標）システムおよび同システムに基づく障害検出方法に関する。

【0002】

本願は、2007年4月27日に出願された、発明の名称を「分散型イーサネットシステムおよび該システムに基づいて障害を検出する方法」とする中国特許出願第200710097678.6号の優先権を主張するものであり、参照により、その全体を本明細書に組み込む。

【背景技術】

【0003】

イーサネット（登録商標）技術の発達とともに、イーサネット（登録商標）は、産業の環境において、より一層多くの役割を果たしている。産業の生産の利益増加および操業安定性には、産業用イーサネット（登録商標）が、より一層信頼できることが必要とされる。したがって、産業用イーサネット（登録商標）の高い有効性が、より一層注目されるようになる。

【0004】

現在、一般に用いられるイーサネット（登録商標）システムは、図1に示されるようなマスタースレーブのリング冗長システムである。リング冗長システムでは、単一障害（単一障害とは、すべてのスイッチおよび全体のリングシステムのスイッチを接続するすべてのネットワークラインの中で1つだけの要素に障害が生じることを意味する）に遭遇したときにネットワークが利用可能であることを保証するように、マスタースイッチ（マスタース装置）10が全体のネットワークシステムの動作を制御する。マスタースレーブのイーサネット（登録商標）システムによれば、各スレーブスイッチ20は、それ自身の動作を監視

10

20

30

40

50

して、そこで障害を検出したときには、マスタースイッチへ障害警報を送信する役割を果たす。マスタースイッチは、時間設定によってネットワークへ検出メッセージを送り、ネットワークの動作を監視してスレーブスイッチからの障害警報を処理し、スレーブスイッチからの障害警報に従って、そのスレーブスイッチ向けの障害回復動作を決定する。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0005】

前述の従来型マスタースレーブのリング冗長システムでは、マスタースイッチが、集中型の様式でネットワークの動作および障害の回復に対する責任を負うため、ネットワークのリスクがマスタースイッチ上に高度に集中する。マスタースイッチに障害が生じると、ネットワークがダウンする恐れがあり、したがって信頼性が低い。

10

【課題を解決するための手段】

【0006】

この問題を考慮して、1つのスイッチ上にネットワークのリスクが集中し、したがって信頼性が低くなるという従来技術の問題を解決するために、本発明は、分散型イーサネット（登録商標）システムを提供しようとするものである。

【0007】

本発明によって提供される分散型イーサネット（登録商標）システムは、次のように実施される。

【0008】

20

分散型イーサネット（登録商標）システムは、複数のスイッチを含み、これらが順に接続されてリングを形成し、これらスイッチのそれぞれが、クロックで同期された後に、所定のコンフィギュレーションによって、周期的に、ループ検出およびプロトコル機械検出を順次に行い、ループ障害またはプロトコル機械障害が生じたとき障害警報メッセージを送信する。

【0009】

好ましくは、これらのスイッチのそれぞれが、スイッチを、クロックでシステムと同期するように調整するように構成されたクロック同期ユニットと、

30

システムのループの検出を実行するように構成されたループ検出ユニットと、

ループ検出ユニットがシステムのループの障害の発生を検出したとき、スイッチと接続されたリンクの動作状態をチェックして記録をとるように構成された自己検査ユニットと

、そのスイッチの隣接スイッチに対してプロトコル機械検出を実行するように構成されたプロトコル機械検出ユニットと、

ループ検出ユニット、自己検査ユニットおよびプロトコル機械検出ユニットのうち少なくとも1つが障害を検出したとき、障害のタイプおよび障害が生じた位置を示すために用いられる情報を含む警報メッセージを、マルチキャストによって送信するように構成された障害警報ユニットと、

40

ループ検出ユニット、自己検査ユニットおよびプロトコル機械検出ユニットのうち少なくとも1つが障害を検出したとき、所定のコンフィギュレーションからの命令に従い、別のスイッチのリングポートの状態に基づいて、スイッチのリングポートのプロトコル状態を設定するように構成された状態設定ユニットとを含む。

【0010】

好ましくは、ループ検出ユニットは、

スイッチの2つのリングポートを介して、マルチキャストによって、スイッチの媒体アクセス制御（MAC）アドレスおよびリングポートのプロトコル状態を示すのに用いられる情報を含むループ障害検出メッセージを周期的に送信するように構成された第1の送信ユニットと、

第1の送信ユニットがループ障害検出メッセージを送信した後に、ループ検出サイクル

50

が終了したとき、スイッチの２つのリングポートが反対側から送信されたループ障害検出メッセージを受信しているかどうか判断し、受信していたらシステムが正常に動作していると判断し、そうでなければシステムにループ障害が生じていると判断するように構成された第１の判断ユニットとを含む。

【 0 0 1 1 】

好ましくは、ループ検出ユニットは、

別のスイッチから送信されたループ障害検出メッセージを受信して、メッセージ配信サイクルと等しい期間中に同じループ障害検出メッセージを受信されているかどうか判断し、受信していたらシステムが正常に動作していると判断し、そうでなければシステムにループ障害が生じていると判断するように構成された第２の判断ユニットをさらに含む。

10

【 0 0 1 2 】

好ましくは、プロトコル機械検出ユニットは、

スイッチの、隣接スイッチへの２つのリングポートを介して、ユニキャストによって、このスイッチの媒体アクセス制御（MAC）アドレス、隣接スイッチの媒体アクセス制御アドレス、およびリングポートのプロトコル状態を示すのに用いられる情報を含むリンク障害検出メッセージを周期的に送信するように構成された第２の送信ユニットと、

第２の送信ユニットがリンク障害検出メッセージを送信した後に、プロトコル機械検出サイクルが終了したとき、スイッチの２つのリングポートが隣接スイッチから送信されたリンク障害検出メッセージを受信しているかどうか判断し、受信していたら隣接スイッチのプロトコル機械が正常に動作していると判断し、そうでなければ隣接スイッチでプロトコル機械障害が生じていると判断するように構成された第３の判断ユニットとを含む。

20

【 0 0 1 3 】

好ましくは、状態設定ユニットは、

クロック同期ユニットがクロック同期動作を完了する前はスイッチの２つのリングポートのプロトコル状態を「初期化」状態に設定し、また、クロック同期ユニットがクロック同期動作を完了した後はスイッチの２つのリングポートのプロトコル状態を「遮断」に設定するように構成された第１の状態設定ユニットと、

リングポートが「遮断」状態であることを示すのに用いられる情報を含むメッセージをスイッチが受信したとき、スイッチの２つのリングポートのプロトコル状態を「転送」状態に設定し、また、リング中のその他のスイッチのリングポートがすべて「転送」状態であるとスイッチが認識したとき、スイッチのリングポートのうちの一つの状態を「遮断」に設定して、もう一つのリングポートの状態を「転送」に設定するように構成された第２の状態設定ユニットと、

30

自己検査ユニットがリンク中の障害を検出したときリンクと接続されるスイッチのリングポートの状態を「遮断」に設定するように構成され、また、システムのリングが正常に動作するように回復したとスイッチのループ検出ユニットが判断したとき、リングポートの「遮断」状態を維持するように構成された第３の状態設定ユニットと、

隣接スイッチでプロトコル機械障害が生じているとプロトコル機械検出ユニットが判断したとき、隣接スイッチと接続されたリングポートのプロトコル状態を「遮断」に設定し、また、プロトコル機械障害が生じたスイッチが正常に動作するように回復したとプロトコル機械検出ユニットが判断したとき、スイッチのリングポートの状態を「転送」に設定するように構成された第４の状態設定ユニットと、

40

ループから警報メッセージを受信した後に、スイッチのリングポートのプロトコル状態を「転送」に設定するように構成された第５の状態設定ユニットとを含む。

【 0 0 1 4 】

本発明は、

システムに含まれるすべてのスイッチに対してクロック同期を実行するステップと、

所定のコンフィギュレーションからの命令に従ってループ検出およびプロトコル機械検出を周期的に実行するステップと、

ループ障害またはプロトコル機械障害が生じたとき障害警報メッセージを送信するステ

50

ップとを含む、分散型イーサネット（登録商標）システムに基づく障害検出方法をさらに提供する。

【0015】

好ましくは、ループ検出は、

所定の時間間隔で、システムへ、スイッチのそれぞれによってスイッチの2つのリングポートを介して、マルチキャストによってループ障害検出メッセージを送信するステップと、

メッセージ配信サイクルが終了したとき、スイッチの2つのリングポートの両方が、反対側のリングポートから送信されたループ障害検出メッセージを受信したのでない場合、スイッチと接続されたリンクを検出するステップと、

スイッチと接続されたリンクに障害が生じたとき、またはリンクが切り離されたとき、スイッチの、リンクと接続されたリングポートの状態を「遮断」に設定し、そうでなければ別のスイッチのリングポートのプロトコル状態をさらに判断するステップと、

その他のすべてのスイッチのリングポートのプロトコル状態が「転送」であれば、スイッチの2つのリングポートのうち1つの状態を「転送」状態に設定してもう一つのリングポートの状態を「遮断」状態に設定し、そうでなければスイッチの2つのリングポートのプロトコル状態を両方とも「転送」に設定するステップとによって実行される。

【0016】

好ましくは、プロトコル機械検出は、

プロトコル機械検出サイクルがスタートしたとき、すべてのスイッチによって、隣接スイッチへ、リンク障害検出メッセージを同時に送信するステップと、

スイッチと接続されたリンクが正常に動作している場合、プロトコル機械検出サイクルが終了したときに、スイッチのリングポートが隣接スイッチから送信されたプロトコル機械検出メッセージを受信しているかどうかを判断し、受信していたら隣接スイッチが正常に動作していると判断し、受信していなかったら隣接スイッチでプロトコル機械障害が生じていると判断するステップとによって実行される。

【0017】

好ましくは、障害警報メッセージは、

プロトコル機械検出が完了した後に、システムのすべてのスイッチによって、マルチキャストによって、障害警報メッセージを送信するステップによって送信され、障害警報メッセージは、ループ障害および/またはプロトコル機械障害の発生を示すために用いられる情報ならびに障害が生じた位置を示すために用いられる情報を含む。

【0018】

上記の技術的解決法から、従来技術と比べると、本発明によるスイッチはすべて、ループ検出ユニットおよびプロトコル機械検出ユニットを使用して、システムのスイッチおよびループの検出を実行することができることが理解され得る。換言すれば、1つのスイッチが別のスイッチと同等の機能を有し、マスター/スレーブスイッチに対してそのような差がなく、したがって、イーサネット（登録商標）通信における公平の原則に従っており、マスタースイッチの障害が引き起こすネットワークに対する制御しがたい影響に起因する高度に集中したリスクの問題を解決する。

【図面の簡単な説明】

【0019】

【図1】従来技術のシステムの構成を示す図である。

【図2】本発明の第1の実施形態による分散型イーサネット（登録商標）システムの構成を示す図である。

【図3】本発明の第2の実施形態による分散型イーサネット（登録商標）システムのスイッチの構成を示す図である。

【図4】本発明の第3の実施形態による分散型イーサネット（登録商標）システムの構成を示す図である。

【図5】本発明の第4の実施形態による分散型イーサネット（登録商標）システムのルー

10

20

30

40

50

ブ検出ユニットの構成を示す図である。

【図6】本発明の第5の実施形態による分散型イーサネット（登録商標）システムのループ検出ユニットの構成を示す図である。

【図7】本発明の第5の実施形態による分散型イーサネット（登録商標）システムのプロトコル機械検出ユニットの構成を示す図である。

【図8】本発明の第5の実施形態による分散型イーサネット（登録商標）システムの状態設定ユニットの構成を示す図である。

【図9】本発明による分散型イーサネット（登録商標）システムに基づく障害検出方法の実装形態を示す流れ図である。

【図10】本発明による分散型イーサネット（登録商標）システムに基づく障害検出方法の実装形態におけるループ検出を示す流れ図である。

【図11】本発明による分散型イーサネット（登録商標）システムに基づく障害検出方法の実装形態におけるプロトコル機械検出を示す流れ図である。

【発明を実施するための形態】

【0020】

従来型のリング冗長システムでは、そのマスタスレーブ構成のために、ネットワークの動作およびネットワークで生じた障害の回復は、どちらもマスター装置によって制御されなければならない、ネットワークのリスクがマスター装置上に高度に集中する。一旦、マスター装置に障害が生じると、ネットワークがダウンする恐れがある。

【0021】

本発明によれば、すべての障害検出動作がマスター装置上に集中するためにシステムの信頼性が低い、という従来技術における問題を回避するように、システムのネットワークにおける各スイッチが、システムのスイッチまたはループに対して障害検出を実行することができ、1つのスイッチが別のスイッチと同等の役割を果たす。

【0022】

当業者に、本発明の技術的解決法がよりよく理解されるために、本発明の技術的解決法が、添付図面および実施形態を参照しながら、以下で詳細に説明される。

【0023】

図2は、本発明の第1の実施形態による分散型イーサネット（登録商標）システムの構成を示す図である。

【0024】

このシステムは、複数のイーサネット（登録商標）スイッチを含む。すべてのイーサネット（登録商標）スイッチが順に接続され、リングとしてのネットワークトポロジー構成を形成する。各イーサネット（登録商標）スイッチは、本明細書で「リングポート」と呼ばれる2つのポートを含み、リングポートは、「初期化」、「転送」、「遮断」の3つのプロトコル状態を有する。

【0025】

「遮断」状態または「初期化」状態のポートは、ループ障害検出メッセージおよびリンク障害検出メッセージのみ転送することができ（ループ障害検出メッセージは、ネットワークのリンクに障害があるかどうかを検出するために主として用いられ、リンク障害検出メッセージは、隣接スイッチが正常に動作しているかどうか、また、スイッチと隣接スイッチとの間のリンクが正常に動作しているかどうかを検出するために用いられる）、その他のデータメッセージは廃棄する。「転送」状態のポートは、あらゆる種類のデータメッセージを転送することができる。

【0026】

リングに接続する前に、各産業用イーサネット（登録商標）スイッチは、すべてのスイッチが、ループ障害検出メッセージおよびリンク障害検出メッセージを送信する検出サイクル（検出サイクルは、システムのループ検出サイクル、プロトコル機械検出サイクルおよび警報メッセージを送信する時間の合計に等しい）の時間長と、検出サイクルに対するオフセット（このオフセットによって、すべてのスイッチがループ障害検出メッセージお

10

20

30

40

50

よびリンク障害検出メッセージを送信する)とを含むコンフィギュレーションを実施する必要がある。

【0027】

システムのループ検出サイクルは、 $T = \text{Switch\_Number} \times (T1 + \text{interval})$ であり、この式で、Switch\_Numberは、システム中のスイッチの合計を指し、T1は、システムループ中の1つのサイクルでメッセージを配信するのに必要な時間(明確にするために、以下で「ループのメッセージ配信サイクル」と呼ばれる)を指し、「interval」は、隣接スイッチがメッセージを送信する時間間隔を指す。 $T1 = \text{Switch\_Number} \times \text{Maxhandletime}$ であり、この式で、Maxhandletimeは、スイッチがメッセージを処理する最大処理時間である。

【0028】

図3は、第2の実施形態によるシステムのスイッチの構成を示す図である。システムに含まれる各スイッチは、クロック同期ユニット111、ループ検出ユニット112、自己検査ユニット113、プロトコル機械検出ユニット114、状態設定ユニット115および障害警報ユニット116を含む。

【0029】

クロック同期ユニット111は、スイッチがシステムに接続されたときにクロックがシステムと同期するように、スイッチを調整する。システムに含まれるすべてのスイッチの中で、1つだけが、システム全体におけるすべてのスイッチに対してクロックソースとして働くマスタークロックである。他のスイッチはクロックソースのクロックに依存して作動し、マスタークロックに同期する。クロック同期ユニット111は、IEEE 1588プロトコルに従って、スイッチ向けのシステムのクロックソースとの同期を実現する。その具体的な方法は従来技術と同一であり、本明細書では詳細には説明されない。

【0030】

スイッチがクロック同期を完了した後に、ループ検出ユニット112は、システムのループを検出するように、スイッチの2つのリングポートを介して、マルチキャストによって、ループ障害検出メッセージを時間設定によって同時に送信する。ループ検出サイクル中に、スイッチの2つのリングポートの両方が、反対側のポート(スイッチのもう一つのリングポートであって、同一のリングに配置されている)から送信されたループ障害検出メッセージを受信すると、システムのループは正常に動作していると判断され得る。そうでなければ、システムでループ障害が生じていると判断される。ループ障害検出メッセージに含まれる情報は、ポートの冗長フィールド、スイッチの識別子、ならびに2つのリングポートのリンク状態およびプロトコル状態を含む。

【0031】

ループ障害検出メッセージを送信するとき、各スイッチは、システムのもう一つのスイッチから送信されたループ障害検出メッセージも受信する。ループ検出ユニット112も、もう一つのスイッチから送信されたループ障害検出メッセージによって、ループ障害が生じているかどうか判断する。

【0032】

自己検査ユニット113は、ループ検出ユニット112がシステムのループでの障害の発生を検出した後に、スイッチと接続されたリンクの動作状態をチェックして記録をとるよう構成される。IEEE 802.3規格に従って、具体的な検出プロセスが実行されるが、これは従来技術に属するものであり、本明細書では詳細には説明されない。

【0033】

システムのループ検出サイクルが終了したとき、システムのすべてのスイッチが、スイッチのプロトコル機械検出ユニットによって、2つのリングポートを介して、リンク障害検出メッセージを同時に送信し、プロトコル機械検出サイクルが終了したとき、リングポートが隣接スイッチからリンク障害検出メッセージを受信しているかどうか判断する。リンク障害検出メッセージを受信されていると、リンクを介してリングポートと接続された隣接スイッチが正常に動作していると判断される。そうでなければ、リンクを介してリングポートと接続された隣接スイッチでプロトコル機械障害が生じていると判断される。リ

10

20

30

40

50

リンク障害検出メッセージは、スイッチの媒体アクセス制御(MAC)アドレス、隣接スイッチのMACアドレス、およびリングポートのプロトコル状態の情報などを含む。

【0034】

システムにおけるメッセージの伝送が、正常なデータの伝送に影響を及ぼさないことを保証するために、すべてのスイッチが、システムの検出を連続的には行わないこと、および、2つのスイッチから送信されるループ障害検出メッセージの間に一定の時間間隔があって、この時間間隔がプロトコルデータ時間間隔と呼ばれることに留意されたい。この時間間隔は、ループ障害検出メッセージによって占有されるネットワーク時間およびこの方法の帯域幅利用率から計算される。

【0035】

状態設定ユニット115は、上記のコンフィギュレーションならびにループ検出ユニット112およびプロトコル機械検出ユニット114の検出結果によって、スイッチのリングポートのプロトコル状態を設定するように構成される。状態設定ユニット115は、クロック同期ユニット111がスイッチをシステムのクロックソースに同期させる前は、スイッチのリングポートのプロトコル状態を「初期化」に設定し、クロック同期ユニット111がスイッチとシステムのクロックソースとの同期を完了した後は、スイッチのリングポートのプロトコル状態を「遮断」に設定する。システムのループ検出サイクルがスタートしたとき、第1のスイッチは、ループ障害検出メッセージを送信する。システムのもう一つのスイッチの状態設定ユニット115は、第1のスイッチによって送信されたループ障害検出メッセージを受信した後に、このスイッチの2つのリングポートのプロトコル状態を「転送」に設定する。システムのループ検出サイクルが終了したとき、システムのループが正常に動作していると判明した場合には、第1のスイッチは、システムのすべてのスイッチから送信されたループ障害検出メッセージを受信する。スイッチのリングポートがすべて「転送」状態であることが判明すると、第1のスイッチの状態設定ユニット115が、2つのリングポートのうちの1つのプロトコル状態を「遮断」に設定して、もう一つのリングポートのプロトコル状態を「転送」に設定し、このようにしてネットワークにおけるループバックの発生を回避する。

【0036】

ループ検出ユニット112がシステムにおけるループ障害の発生を検出すると、スイッチの自己検査ユニット113は、そのスイッチと接続されたリンクの動作状態をチェックして、そのリンクが壊れていたり、あるいは切り離されていたりするのかどうかを判断する。そうである場合、状態設定ユニット115は、リンクと接続されたリングポートのプロトコル状態を「遮断」に設定する。

【0037】

プロトコル機械検出ユニット114が隣接スイッチのプロトコル機械障害の発生を検出すると、スイッチの状態設定ユニット115は、そのようなスイッチと接続されたリングポートのプロトコル状態を「遮断」に設定し、障害から回復した後にリングポートのプロトコル状態を「転送」に設定する。障害から回復したスイッチの状態設定ユニット115は、スイッチの2つのリングポートのうちの1つのプロトコル状態を「遮断」状態に設定し、もう一つのリングポートのプロトコル状態を「転送」状態に設定する。したがって、システムのリングには、「遮断」状態のリングポートが1つしか存在しないことが保証され得て、このようにしてネットワークにおけるループバックの発生を回避する。

【0038】

障害警報ユニット116は、プロトコル機械検出サイクルが終了したときに、マルチキャストによって警報メッセージを送信するように構成される。警報メッセージは、障害のタイプ(リンク障害またはプロトコル機械障害)および障害が生じた位置を示すために用いられる情報を含む。

【0039】

システムの各スイッチの1つのリングポートがもう一つのスイッチから送信されたループ障害検出メッセージを受信した後に、スイッチの2つのリングポートからループ障害検

10

20

30

40

50

出メッセージが送信されるという理由で、ループ検出ユニット112は、メッセージ配信サイクルが終了したとき、上記のループ障害検出メッセージと同一のループ障害検出メッセージを、もう一つのリングポートから受信しているかどうか判断することに留意されたい。これが受信されていると、システムのループが正常に動作していると判断することができる。そうでなければ、システムのループで障害が生じていると判断される。

【0040】

当業者がシステムの動作原理および動作プロセスをよりよく理解し得ることを確実にするために、別の実施形態を参照しながら、以下でより詳細にシステムが説明される。

【0041】

図4は、第3の実施形態によるシステムの構成を示す図である。

10

【0042】

システムは、第1のスイッチ101、第2のスイッチ102、第3のスイッチ103および第4のスイッチ104を含むと想定される。各スイッチの状態設定ユニット115は、クロック同期が完了する前は、スイッチの2つのリングポートのプロトコル状態を「初期化」に設定し、クロック同期の完了後は、2つのリングポートのプロトコル状態を「遮断」状態に設定する。次いで、システムのすべてのスイッチが、スイッチのリングポートを介して、ネットワークへ、ループ障害検出メッセージを順次に送信する。ループ障害検出メッセージは、リングポートのプロトコル状態の情報およびスイッチの媒体アクセス制御(MAC)アドレスを含む。例えば、第1のスイッチ101のループ検出ユニットは、リングポートAまたはBを介して、システムのリングへ、ループ障害検出メッセージを送信する。別のスイッチが、ポートからループ障害検出メッセージを受信し、その状態設定ユニット115が、そのスイッチの各リングポートの状態を「転送」状態に設定し、また、サービス品質(QoS)に従って、メッセージが、スイッチの別のリングポートから最高の優先度で転送される。ループ障害検出サイクル中に、第1のスイッチ101のリングポートBが第1のスイッチ101のリングポートAから送信されたループ障害検出メッセージを受信し、第1のスイッチ101のリングポートAがリングポートBから送信されたループ障害検出メッセージを受信したとループ検出ユニット112が判断すると、システムのリングのリンクが正常に動作していると判断される。そうでなければ、システムのリングのリンクで障害が生じていると判断される。第1のスイッチ101と第2のスイッチ102との間のリンクが壊れていると、リンクと接続されている第2のスイッチ102および第1のスイッチ101は、自己検査ユニット113によって障害を検出して記録をとることができる。

20

30

【0043】

上記の障害は、システムの「リンク障害」である。「リンク障害」は、2つの産業用イーサネット(登録商標)スイッチの間に接続された通信リンクで障害が生じることを意味する。そのような障害が生じたとき、ループ障害検出メッセージを送信するスイッチ(上記の実施形態における第1のスイッチ101など)は、メッセージ配信サイクル中に2つのリングポートから送信されるループ障害検出メッセージを受信することができない。

【0044】

システム中の障害には、別のタイプの障害、すなわち「プロトコル機械障害」がさらに含まれる。

40

【0045】

「プロトコル機械障害」は、スイッチのプロトコル機械における障害の発生により、様々なタイプの検出メッセージおよびリンク障害警報メッセージを処理して送信することができないことを意味する。この障害は、通常のリック処理に対して影響を及ぼさないが、障害が生じているスイッチのプロトコル機械は動作することができず、このとき、システムのループにおけるリングポートの状態が、どれも「遮断」状態でないことがあり得、すなわちネットワークにループバックが生じる可能性がある。

【0046】

上記のシステムによれば、システムのリングに「リンク障害」が生じているかどうかということは、ループ障害検出メッセージによって判断することができるが、「プロトコル

50

機械障害」の発生も、どのスイッチに障害が生じているかということも、判断することができない。したがって、システムのリングに「プロトコル機械障害」が生じているかどうかということ、および障害が生じているスイッチを判断するために、システム中のすべてのスイッチのループ検出ユニット112がループ障害検出を完了した後に、システム中のスイッチのプロトコル機械検出ユニット114は、所定時間の遅延で、システムのリングへ、リンク障害検出メッセージを送信する。リンク障害検出メッセージは、冗長なフィールド、リングポートのプロトコル状態、スイッチのMACアドレス、および隣接した2つのスイッチのMACアドレスの情報を含む。この所定時間は、システム中の2つのスイッチのループ検出ユニットが、ループ障害検出メッセージを送信するのに用いる時間間隔「interval」に等しい。

10

**【0047】**

プロトコル機械検出ユニット114によって、ユニキャストによって、リンク障害検出メッセージが送信され、すなわち、隣接した2つのスイッチへ送信されるのみで、その他のスイッチには送信されない。その上、ソースアドレスから送付先アドレスへ配信するとき、別のスイッチによってメッセージを転送する必要がない。このように、ネットワークチャンネルの共有に起因する問題が存在せず、したがって、すべてのスイッチがリンク障害検出メッセージを同時に送信することができる。

**【0048】**

自己検査ユニット113が、スイッチと接続されたすべてのリンクが正常に動作していると判断すると、プロトコル機械検出ユニット114は、プロトコル機械検出サイクルが終了したとき、スイッチのリングポートが隣接スイッチからリンク障害検出メッセージを受信しているかどうか判断する。受信していたら、隣接スイッチが正常に動作していると判断される。そうでなければ、隣接スイッチでプロトコル機械障害が生じていると判断される。例えば、図4の第1のスイッチ101は、リングポートAおよびリングポートBを介して、それぞれ第2のスイッチ102および第4のスイッチ104へリンク障害検出メッセージを送信する。リンク障害検出メッセージが送信された後に、第4のスイッチ104からのリンク障害検出メッセージが所定期間中に受信されないと、第1のスイッチ101のプロトコル機械検出ユニット114は、第4のスイッチ104で「プロトコル機械障害」が生じていると判断し、スイッチの状態設定ユニット115が、リングポートBのプロトコル状態を「遮断」状態に設定する。

20

30

**【0049】**

プロトコル機械検出サイクルが終了したとき、第1のスイッチ101の障害警報ユニット116は、マルチキャストによって警報メッセージを送信する。警報メッセージは、スイッチ104で「プロトコル機械障害」が生じていることを示すために用いられる情報を含む。警報メッセージを受信した後に、第2のスイッチ102および第3のスイッチ103の状態設定ユニット115は、ネットワークが正常に動作することを保証するように、そのようなスイッチのリングポートの状態を「転送」に設定する。

**【0050】**

図5は、システムの第4の実施形態によるスイッチのループ検出ユニットの構成を示す図である。

40

**【0051】**

システム中のスイッチのループ検出ユニット112は、第1の送信ユニット1121および第1の判断ユニット1122を含んでよい。第1の送信ユニット1121は、マルチキャストによって、スイッチの2つのリングポートを介して、ループ障害検出メッセージを周期的に送信する。ループ障害検出メッセージは、スイッチの媒体アクセス制御(MAC)アドレスおよびリングポートのプロトコル状態を示すために用いられる情報を含む。第1の判断ユニット1122は、第1の送信ユニット1121がループ障害検出メッセージを送信した後に、スイッチの2つのリングポートが、メッセージ配信サイクルが終了したときに、反対側から送信されたループ障害検出メッセージを受信しているかどうか判断する。受信していたら、システムが正常に動作していると判断される。そうでなければ、システムでループ障害が生

50

じていると判断される。

【 0 0 5 2 】

図 6 に示されるように、システム中のスイッチのループ検出ユニット112は、第 2 の判断ユニット1123をさらに含んでよい。第 2 の判断ユニット1123は、別のスイッチから送信されたループ障害検出メッセージを受信して、所定期間の後に、同一のループ障害検出メッセージを受信しているかどうか判断するように構成される。受信していたら、ループが正常に動作していると判断される。そうでなければ、ループで障害が生じていると判断される。この所定期間は、メッセージ配信サイクルに等しい。

【 0 0 5 3 】

図 7 は、システムの第 5 の実施形態によるスイッチのプロトコル機械検出ユニットの構成を示す図である。プロトコル機械検出ユニット114は、第 2 の送信ユニット1141および第 3 の判断ユニット1142を含んでよい。第 2 の送信ユニット1141は、ユニキャストによって、スイッチの 2 つのリングポートを介して、隣接スイッチへ、リンク障害検出メッセージを時間設定によって送信する。リンク障害検出メッセージは、スイッチの媒体アクセス制御 ( M A C ) アドレス、隣接スイッチの M A C アドレスおよびリングポートのプロトコル状態を示すために用いられる情報を含む。自己検査ユニット113が、スイッチと接続されたリンクが正常に動作しているのを認識すると、第 3 の判断ユニット1142は、プロトコル機械検出サイクルが終了したとき、スイッチの 2 つのリングポートが隣接スイッチからリンク障害検出メッセージを受信しているかどうか判断する。受信していたら、隣接スイッチのプロトコル機械が正常に動作していると判断される。そうでなければ、隣接スイッチでプロトコル機械障害が生じていると判断される。

【 0 0 5 4 】

図 8 に示されるように、状態設定ユニット115は、第 1 の状態設定ユニット1151、第 2 の状態設定ユニット1152、第 3 の状態設定ユニット1153、第 4 の状態設定ユニット1154および第 5 の状態設定ユニット1155を含んでよい。

【 0 0 5 5 】

第 1 の状態設定ユニット1151は、クロック同期ユニット111がクロック同期動作を完了する前は、スイッチのリングポートのプロトコル状態を「初期化」状態に設定し、クロック同期ユニット111がクロック同期動作を完了した後は、スイッチのリングポートのプロトコル状態を「遮断」に設定する。

【 0 0 5 6 】

システムのループ検出サイクルが終了したとき、スイッチが、リングポートが「遮断」状態であることを示すために用いられる情報を含むメッセージを受信すると、第 2 の状態設定ユニット1152は、スイッチの 2 つのリングポートの状態を「転送」状態に設定する。さらに、システムの別のスイッチから送信されたループ障害検出メッセージを受信した後に、スイッチは、ループ障害検出メッセージによって、別のスイッチのリングポートのプロトコル状態を知ることができる。その他のスイッチのリングポートのプロトコル状態がすべて「転送」であると、第 2 の状態設定ユニット1152は、スイッチのリングポートのうちの一つのプロトコル状態を「遮断」に設定し、もう一つのプロトコル状態を「転送」に設定する。

【 0 0 5 7 】

第 3 の状態設定ユニット1153は、自己検査ユニット113がリンクにおける障害の発生を検出したとき「遮断」としてリンクと接続されるスイッチのリングポートの状態を設定する。システムのリングが正常に動作するように回復したとスイッチのループ検出ユニット112が判断したとき、ネットワークにおけるループバックの発生を回避するように、リングポートの「遮断」状態が維持される。

【 0 0 5 8 】

第 4 の状態設定ユニット1154は、隣接スイッチでプロトコル機械障害が生じたとプロトコル機械検出ユニット113が判断したとき、隣接スイッチと接続されたリングポートのプロトコル状態を「遮断」に設定し、プロトコル機械障害が生じたスイッチが正常に動作す

10

20

30

40

50

るように回復したとプロトコル機械検出ユニット113が判断したとき、スイッチのリングポートの状態を「転送」に設定する。

【0059】

第5の状態設定ユニット1155は、ループから警報メッセージを受信した後に、スイッチのリングポートのプロトコル状態を「転送」に設定する。

【0060】

障害から回復したスイッチの状態設定ユニット115は、スイッチの2つのリングポートのうちの1つを「遮断」状態に設定し、もう一つのリングポートのプロトコル状態を「転送」状態に設定する。したがって、システムのリングには、「遮断」状態のリングポートが1つしか存在しないことが保証され得て、このようにしてネットワークにおけるループバックの発生を回避する。

10

【0061】

システムのネットワークにおいて、1つのスイッチが別のスイッチと同等の役割を果たし、マスタースレーブスイッチに対してそのような差がなく、したがって、イーサネット（登録商標）通信における公平の原則に従っており、マスター装置の障害が引き起こすネットワークに対する制御しがたい影響に起因する高度に集中したリスクの問題を解決する。さらに、本発明の実施形態によれば、スイッチをシステムクロックと同期させるためにクロック同期ユニットが用いられ、したがって、ネットワークシステムにおけるすべてのスイッチのクロック同期精度が改善されて、一般に使用されるスイッチの「蓄積転送」機構がシステムのリアルタイム性能に悪影響を及ぼすのを回避する。

20

【0062】

上記のシステムに基づいて、本発明は障害検出方法をさらに開示する。図9は、本発明による分散型イーサネット（登録商標）システムに基づく障害検出方法の実装形態を示す流れ図である。

【0063】

具体的なステップは以下の通りである。

ステップS101:システムに含まれるすべてのスイッチに対してクロック同期を実行する。

ステップS102:所定のコンフィギュレーションからの命令に従って、システムに対してループ検出およびプロトコル機械検出を周期的に実行する。

30

ステップS103:ループ障害またはプロトコル機械障害が生じたとき、障害警報メッセージを送信する。

上記ステップの実行中に、システムにおける各スイッチのリングポートの状態が設定される必要がある。

【0064】

本発明の技術的解決法が、具体的な実施例を参照しながら以下でさらに説明される。図10および図11は、それぞれ、本発明の第1の実施形態による障害検出方法のループ検出およびプロトコル機械検出を示す流れ図である。

【0065】

すべての産業用イーサネット（登録商標）スイッチがリングに接続される前に、またはネットワーク構造が変更された後に、すべてのスイッチがループ障害検出メッセージおよびリンク障害検出メッセージを送信する検出サイクル（検出サイクルは、システムのループ検出サイクル、プロトコル機械検出サイクルおよび警報メッセージを送信するための時間の合計に等しい）の時間長と、検出サイクルに対するオフセット（このオフセットによって、すべてのスイッチがループ障害検出メッセージおよびリンク障害検出メッセージを送信する）を含むコンフィギュレーションを実施する必要がある。

40

【0066】

コンフィギュレーションを決定した後に、コンフィギュレーションからの命令に従って、システムに対して、ループ検出およびプロトコル機械検出が相次いで実行される。

【0067】

50

ループ検出を実行する具体的なプロセスは、以下の通りである。

【 0 0 6 8 】

ステップS201:クロック同期を実行する。

ステップS202:時間設定によってループ障害検出メッセージを送信し、別のスイッチから送信されたループ障害検出メッセージを受信する。

ステップS203:メッセージ配信サイクル中に、反対側から送信されたループ障害検出メッセージが受信されているかどうか判断する。受信されていたらステップS205を実行する。そうでなければステップS206を実行する。

ループ障害検出メッセージの配信サイクルは、システムのループにおいて、1つのサイクルでメッセージを配信するのに必要な時間を指す。

ステップS204:メッセージ配信サイクル中に、別のスイッチから送信された同一のループ障害検出メッセージが2回受信されているかどうか判断する。受信されていたらステップS205を実行する。そうでなければステップS206を実行する。

ステップS205:ループが正常に動作していると判断する。

ステップS206:スイッチと接続されたリンクで障害が生じているか、あるいはリンクが切り離されているか判断する。上記のいずれかの場合にはステップS207を実行する。そうでなければステップS208を実行する。

ステップS207:リンクと接続されたリングポートを「遮断」状態に設定して、障害情報を記録する。

ステップS208:システムのループ検出サイクルが終了したとき、その他のスイッチのリングポートの状態がすべて「転送」であるなら、ステップS209を実行する。そうでなければステップS210を実行する。

システムのループ検出サイクルは、 $T = \text{Switch\_Number} \times \text{Maxhandletime}$ であり、この式で、Switch\_Numberはシステムのスイッチの合計を指し、Maxhandletimeはループのメッセージ配信サイクルを指す。

ステップS209:スイッチの2つのリングポートのうちの1つのプロトコル状態を「転送」に設定し、もう一つのリングポートのプロトコル状態を「遮断」に設定する。

ステップS210:スイッチの2つのリングポートのプロトコル状態を「転送」に設定する。

【 0 0 6 9 】

上記の障害は、システムの「リンク障害」である。「リンク障害」は、2つの産業用イーサネット（登録商標）スイッチの間に接続されている通信リンクで障害が生じることを意味する。そのような障害が生じたとき、ループ障害検出メッセージを送信するスイッチが、メッセージ配信サイクル中に2つのリングポートから送信されるループ障害検出メッセージを受信することができない、あるいは1つのリングポートだけが反対側のポートから送信されたメッセージを受信する。システム中のその他のスイッチは、1つのリングポートからのみループ障害検出メッセージを受信し、もう一つのループ障害検出メッセージは、リンク障害のために失われる。

【 0 0 7 0 】

システム中の障害には、別のタイプの障害（すなわち「プロトコル機械障害」）がさらに含まれる。

【 0 0 7 1 】

「プロトコル機械障害」は、スイッチのプロトコル機械における障害の発生により、様々なタイプの検出メッセージおよびリンク障害警報メッセージを処理して送信することができないことを意味する。この障害は、通常データ処理に対して影響を及ぼさないが、障害が生じているスイッチのプロトコル機械は動作することができず、このとき、システムのループにおけるリングポートの状態が、どれも「遮断」状態でないことがあり得て、すなわちネットワークにループバックが生じる可能性がある。

【 0 0 7 2 】

上記のループ検出プロセスによれば、システムのリングに「リンク障害」が生じている

かどうかということは、ループ障害検出メッセージによって判断することができるが、「プロトコル機械障害」の発生も、どのスイッチに障害が生じているかということも、判断することができない。したがって、システムのリングに「プロトコル機械障害」が生じているかどうかということ、および障害が生じているスイッチを判断するために、プロトコル機械検出を実行する必要がある。具体的なプロセスは、以下の通りである。

【 0 0 7 3 】

ステップS301: リンク障害検出メッセージを送信して、別のスイッチから送信されたリンク障害検出メッセージを受信する。

システム中のすべてのスイッチが、隣接スイッチへリンク障害検出メッセージを同時に送信して、別のスイッチから送信されたリンク障害検出メッセージを受信する。

リンク障害検出メッセージは、スイッチの媒体アクセス制御(MAC)アドレス、隣接スイッチのMACアドレス、およびリングポートのプロトコル状態を含む。

ステップS302: プロトコル機械検出サイクルが終了したとき、隣接スイッチから送信されたリンク障害検出メッセージを受信されているかどうか判断する。受信していたら、ステップS303を実行する。そうでなければ、ステップS304を実行する。

ステップS303: 隣接スイッチが正常に動作していると判断する。

ステップS304: スwitchを接続するリンクが正常に動作しているなら、隣接スイッチでプロトコル機械障害が生じていると判断してステップS305を実行する。

ステップS305: 隣接スイッチと接続されたリングポートのプロトコル状態を「遮断」に設定する。

ステップS306: 障害警報メッセージを送信する。

警報メッセージは、障害のタイプ(リンク障害またはプロトコル機械障害)および障害が生じた位置を示すために用いられる情報を含む。

【 0 0 7 4 】

プロトコル機械障害が生じたスイッチは、障害から回復した後に、ループ障害検出メッセージを送信する。ループ障害検出メッセージを受信した後に、他のスイッチは、リングポートの状態をすべて「転送」状態に設定する。システムのループ検出サイクルが終了したとき、その他のスイッチのリングポートの状態がすべて「転送」であると判明すれば、障害から回復したスイッチは、スイッチの1つのリングポートのプロトコル状態を「転送」に設定し、もう一つのリングポートのプロトコル状態を「遮断」に設定する。他のスイッチのリングポートのうちの1つの状態が「遮断」であると判明すると、障害から回復したスイッチは、スイッチの2つのリングポートのプロトコル状態を「転送」に設定し、このようにしてネットワークにおけるループバックの発生を回避する。

【 0 0 7 5 】

ステップS201の前には、スイッチのリングポートのプロトコル状態が「初期化」であることに留意されたい。ステップS201が完了した後に、スイッチのリングポートのプロトコル状態は「遮断」に設定される。別のスイッチから送信されたループ障害検出メッセージまたはリンク障害検出メッセージを受信された後に、スイッチのリングポートのプロトコル状態は「転送」に設定される。

【 0 0 7 6 】

さらに、システムに新たに追加されたスイッチについては、スイッチのクロックに対する同期が実行された後に、スイッチは、そのスイッチのリングポートのプロトコル状態を「遮断」に設定する。ループ障害検出メッセージおよびリンク障害検出メッセージが送信された後に、スイッチの2つのリングポートのうちの1つのプロトコル状態が「転送」に設定され、もう一つのリングポートのプロトコル状態が「遮断」に設定される。このとき、別のスイッチが、新しく追加されたスイッチから送信されたループ障害検出メッセージを受信した後に、この別のスイッチのリングポートのプロトコル状態が「遮断」であるなら、「転送」に変更される。この別のスイッチのリングポートのプロトコル状態が「転送」であるなら、その状態が維持される。

【 0 0 7 7 】

上記の開示は、本発明を限定するように意図されているのではなく、単に本発明の好ましい実施形態を示すものである。独創的な努力なしで当業者によって考案された変形形態、ならびに本発明の思想から逸脱しない変更形態および改変形態は、本発明の範囲内に入るものと見なされる。

【符号の説明】

【0078】

- 100、101、102、103、104 . . . スイッチ
- 111 . . . クロック同期ユニット
- 112 . . . ループ検出ユニット
- 113 . . . 自己検査ユニット
- 114 . . . プロトコル機械検出ユニット
- 115 . . . 状態設定ユニット
- 116 . . . 障害警報ユニット
- 1121 . . . 第1の送信ユニット
- 1122 . . . 第1の判断ユニット
- 1123 . . . 第2の判断ユニット
- 1141 . . . 第2の送信ユニット
- 1142 . . . 第3の判断ユニット
- 1151 . . . 第1の状態設定ユニット
- 1152 . . . 第2の状態設定ユニット
- 1153 . . . 第3の状態設定ユニット
- 1154 . . . 第4の状態設定ユニット
- 1155 . . . 第5の状態設定ユニット

10

20

【図1】

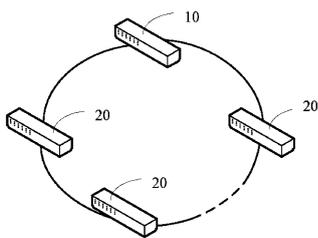


図1

【図2】

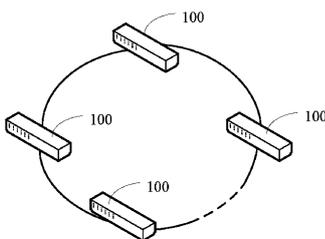
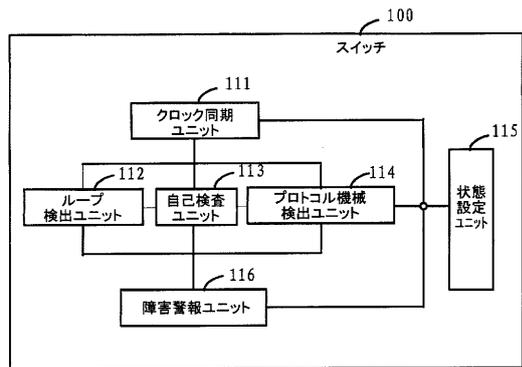


図2

【図3】



【図4】

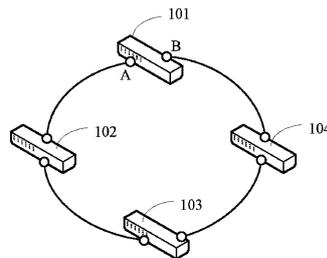
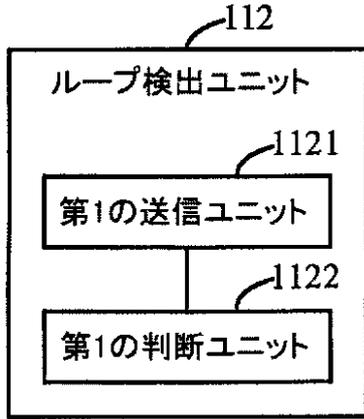
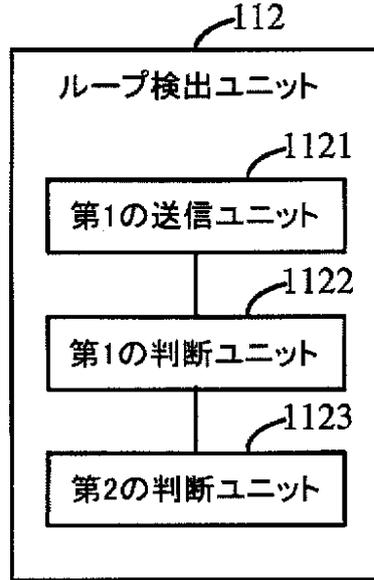


図4

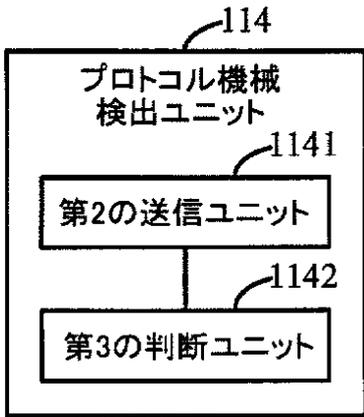
【 図 5 】



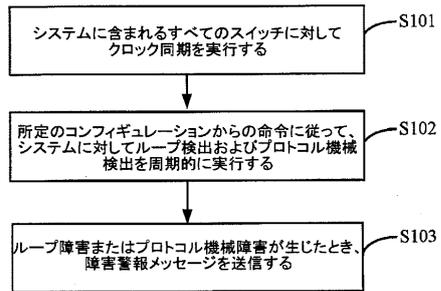
【 図 6 】



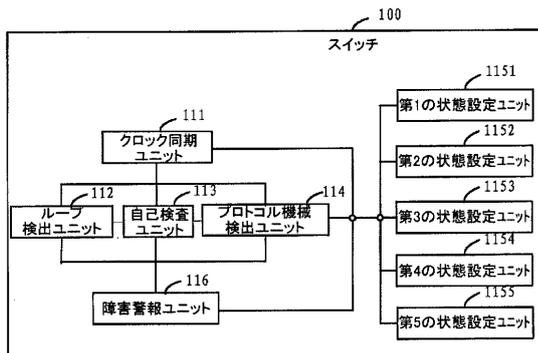
【 図 7 】



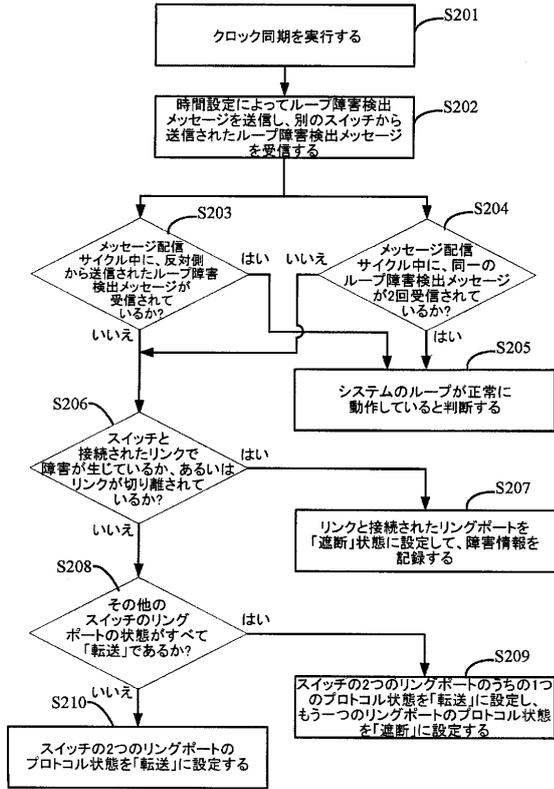
【 図 9 】



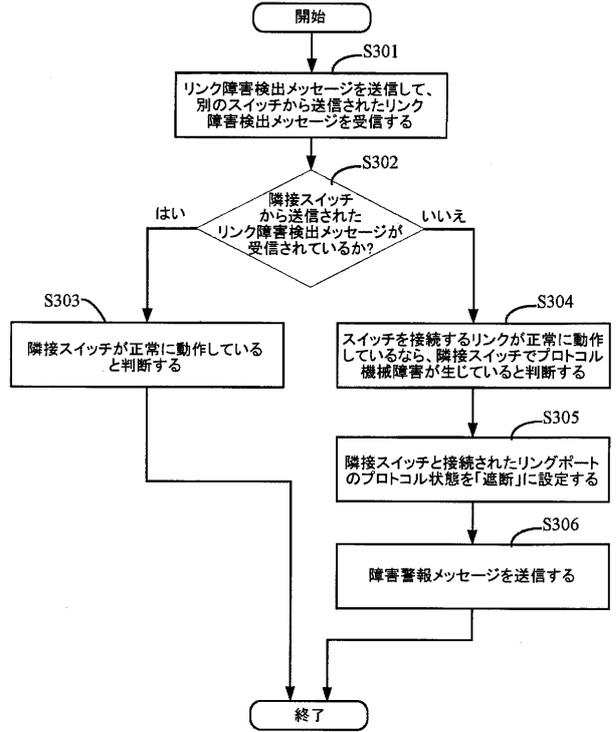
【 図 8 】



【 図 1 0 】



【 図 1 1 】



## 【 国际調查報告 】

<b>INTERNATIONAL SEARCH REPORT</b>		International application No. PCT/CN2007/070458
<b>A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER</b>		
See the extra sheet		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
<b>B. FIELDS SEARCHED</b>		
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)		
IPC: H04L12/-; H03J3/-		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)		
WPI, EPODOC, PAJ, CNPAT, CNKI fault, detecting, loop, ring, switch, adjacent, failure, examining		
<b>C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT</b>		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	CN1741489A, (UNIV XIAN JIAOTONG), 01 Mar. 2006(01.03.2006), claim 1, description page 7 lines 7-14, page 13 lines 8-9	1, 7
Y		2, 10(dependent on claim 7)
A	CN1812300A, (WUHAN FENGHUO NETWORK CO LTD), 02 Aug. 2006(02.08.2006), claims 9, 10, 19, 20	3-6, 8, 9, 10(dependent on claim 8 or 9)
Y		2, 10(dependent on claim 7)
A		3-6, 8, 9, 10(dependent on claim 8 or 9)
A	US20040151172A1, (FUJITSU LTD), 05 Aug. 2004(05.08.2004), the whole document	1-10
<input type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input checked="" type="checkbox"/> See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim (S) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed		"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family
Date of the actual completion of the international search 12 Jan. 2008(12.01.2008)		Date of mailing of the international search report 31 Jan. 2008 (31.01.2008)
Name and mailing address of the ISA/CN The State Intellectual Property Office, the P.R.China 6 Xitucheng Rd., Jimen Bridge, Haidian District, Beijing, China 100088 Facsimile No. 86-10-62019451		Authorized officer HAN, Yan Telephone No. (86-10)62411765

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**  
Information on patent family members

International application No.

PCT/CN2007/070458

Patent Documents referred in the Report	Publication Date	Patent Family	Publication Date
CN1741489A	01.03.2006	none	
CN1812300A	02.08.2006	none	
US20040151172A1	05.08.2004	JP2004236205A	19.08.2004

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**

International application No.

PCT/CN2007/070458

Continuation of the second sheet:

**CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER**

H04L12/437(2006.01)i

H04J3/08(2006.01)n

H04L12/24(2006.01)n

国际检索报告		国际申请号 PCT/CN2007/070458
A. 主题的分类		
参加附加页		
按照国际专利分类表(IPC)或者同时按照国家分类和 IPC 两种分类		
B. 检索领域		
检索的最低限度文献(标明分类系统和分类号)		
IPC: H04L12/-; H03J3/-		
包含在检索领域中的除最低限度文献以外的检索文献		
在国际检索时查阅的电子数据库(数据库的名称, 和使用的检索词(如使用)) WPI, EPODOC, PAJ, CNPAT, CNKI 中控, 故障, 交换, 环, 检测, 监测, 邻, fault, detecting, loop, ring, switch, adjacent, failure, examining		
C. 相关文件		
类型*	引用文件, 必要时, 指明相关段落	相关的权利要求
X	CN1741489A, (西安交通大学), 01.3 月 2006(01.03.2006), 权利要求 1, 说明书第 7 页第 7-14 行, 第 13 页第 8-9 行	1, 7
Y		2, 10(引用权利要求 7)
A		3-6,8,9,10(引用权利要求 8 或 9)
Y	CN1812300A, (武汉烽火网络有限责任公司), 02.8 月 2006(02.08.2006), 权利要求 9, 10, 19, 20	2, 10(引用权利要求 7)
A		3-6,8,9,10(引用权利要求 8 或 9)
A	US20040151172A1, (FUJITSU LTD), 05.8 月 2004(05.08.2004), 全文	1-10
<input type="checkbox"/> 其余文件在 C 栏的续页中列出。 <input checked="" type="checkbox"/> 见同族专利附件。		
* 引用文件的具体类型: "A" 认为不特别相关的表示了现有技术一般状态的文件 "B" 在国际申请日的当天或之后公布的在先申请或专利 "L" 可能对优先权要求构成怀疑的文件, 或为确定另一篇引用文件的公布日而引用的或者因其他特殊理由而引用的文件 "O" 涉及口头公开、使用、展览或其他方式公开的文件 "P" 公布日先于国际申请日但迟于所要求的优先权日的文件 "T" 在申请日或优先权日之后公布, 与申请不相抵触, 但为了理解发明之理论或原理的在后文件 "X" 特别相关的文件, 单独考虑该文件, 认定要求保护的发明不是新颖的或不具有创造性 "Y" 特别相关的文件, 当该文件与另一篇或者多篇该类文件结合并且这种结合对于本领域技术人员为显而易见时, 要求保护的发明不具有创造性 "&" 同族专利的文件		
国际检索实际完成的日期 12.1 月 2008(12.01.2008)		国际检索报告邮寄日期 31.1 月 2008 (31.01.2008)
中华人民共和国国家知识产权局(ISA/CN) 中国北京市海淀区蓟门桥西土城路 6 号 100088 传真号: (86-10)62019451		受权官员 韩燕 电话号码: (86-10) 62411765

国际检索报告  
关于同族专利的信息

国际申请号  
PCT/CN2007/070458

检索报告中引用的 专利文件	公布日期	同族专利	公布日期
CN1741489A	01.03.2006	无	
CN1812300A	02.08.2006	无	
US20040151172A1	05.08.2004	JP2004236205A	19.08.2004

国际检索报告

国际申请号

PCT/CN2007/070458

续第二页

主题的分类

H04L12/437(2006.01)i

H04J3/08(2006.01)n

H04L12/24(2006.01)n

## フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RS, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, SV, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW

(74)代理人 100110364

弁理士 実広 信哉

(72)発明者 馮 冬芹

中華人民共和国 3 1 0 0 5 3 浙江省杭州市 濱 江区六和路 3 0 9 号中控科技 園

(72)発明者 章 涵

中華人民共和国 3 1 0 0 5 3 浙江省杭州市 濱 江区六和路 3 0 9 号中控科技 園

(72)発明者 チュ 健

中華人民共和国 3 1 0 0 2 7 浙江省杭州市西湖区玉古路 2 0 号

(72)発明者 金 建祥

中華人民共和国 3 1 0 0 5 3 浙江省杭州市 濱 江区六和路 3 0 9 号中控科技 園

Fターム(参考) 5K031 AA08 AA09 CB19 EA01